

岩手県住宅マスタープラン（住生活基本計画）及び岩手県公営住宅等長寿命化計画改訂 支援業務に係る簡易公募型プロポーザルの特定結果

岩手県住宅マスタープラン（住生活基本計画）及び岩手県公営住宅等長寿命化計画改訂支援業務に係る簡易公募型プロポーザルを実施した結果、1 者から応募があり、下記のとおり委託候補者を特定しました。

記

1 委託候補者

大日本ダイヤコンサルタント株式会社

2 選定委員会委員

委員長	県土整備部建築住宅課総括課長	刈谷 洋祐
副委員長	県土整備部建築住宅課住宅計画担当課長	細川 政洋
委員	県土整備部県土整備企画室企画課長	石川 大洋
委員	県土整備部建設技術振興課建設業振興担当課長	菊地 友和
委員	盛岡広域振興局土木部建築住宅室長	野中 康
委員	県土整備部建築住宅課住宅管理担当課長	加藤 克也

3 評価配点

	評価項目		評価事項	配点
参加表明書技術資料 (定量的評価)	1 会社の実績	住生活基本法第17条第1項の規定による都道府県計画又は同法第7条に規定する 地方公共団体の施策の策定又は支援業務の実績		3
		公営住宅等長寿命化計画の策定又は支援業務を行った実績		3
		2 技術職員の状況		一級建築士、技術士、RCCMの在籍状況
	3 配置予定技術者の経 験及び能力	管理技術者	① 経験（同種業務）	3
			② 手持ち業務量	3
			③ 住宅施策等に関する発表論文、表彰等の状況	3
		照査技術者	① 経験（同種業務）	3
			② 手持ち業務量	3
			③ 住宅施策等に関する発表論文、表彰等の状況	3
		担当技術者	① 経験（同種業務）	2
			② 手持ち業務量	1
小 計			30	
技術提案書 (定性的評価)	4 計画等の妥当性	1) 業務工程の妥当性		6
		2) 動員計画の妥当性		6
	5 技術提案の内容	1) 業務内容の理解度		6
		2) 業務実施の妥当性		6
		3) 提案の的確性、独創性		20
		4) 提案の具体性、実現性		20
		5) 表現力		6
	小 計			70
合 計			100	

4 評価

上表により各委員が得点化し、選定委員会において審議のうえ、委託候補者を特定した。
なお、各委員の総計の平均点が6割に満たない場合は、委託候補者として選定しないもの。

5 採点結果

総合順位	商号又は名称	各委員の総計の平均点
1	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	77.50 点／100 点